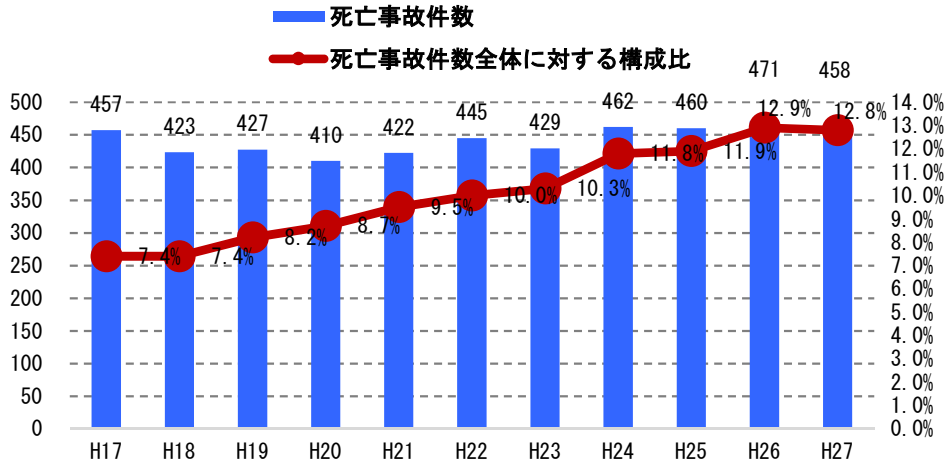
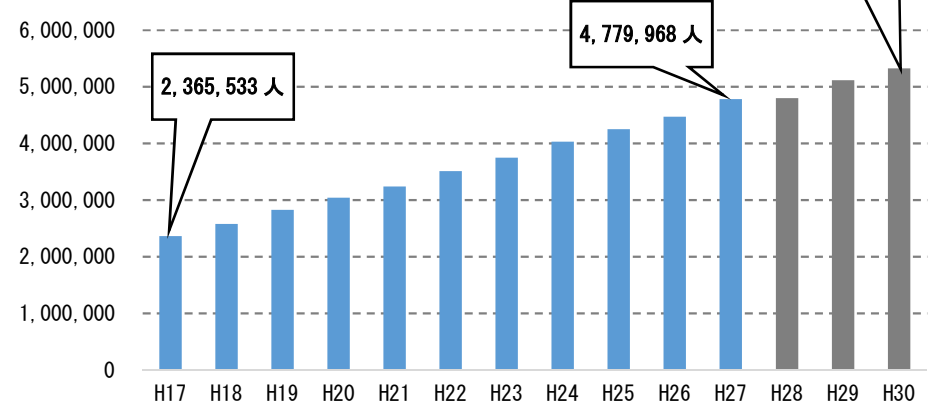


⑤ 75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数及び構成比



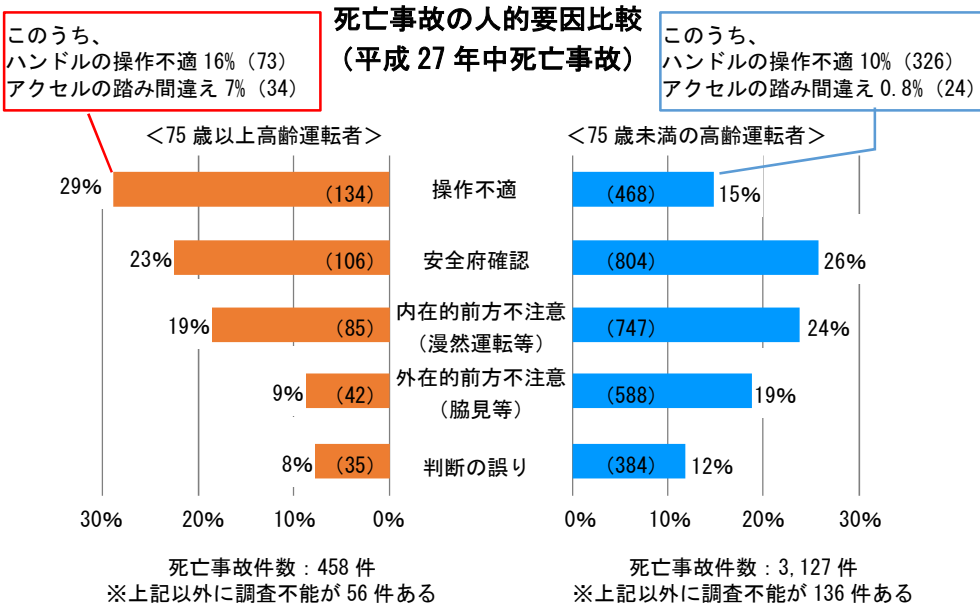
注：第1当事者が原付以上の死亡事故を計上している。

⑥ 75歳以上の運転免許保有者数の推移 (各年12月末)



注：平成28年以後については一般財団法人全日本交通安全協会による「運転免許保有者数等の将来推計に関する調査研究」（平成24年3月）の運転免許保有者数の推計値に基づく。

⑦ 図 原付以上第一当事者の死亡事故における人的要因比較 (平成27年中)



⑧

「サポカー」 「サポカー-S」とは？

政府は、高齢運転者による交通事故の削減の一環として、高齢者支援型サポカー（自動ブレーキ）などの先進安全技術を活用した一定の運転支援機能を備えた「サポカー」「サポカー-S」の普及啓発に、資力一体で取り組んでいます。2020年までに自動ブレーキの新車採用率を9割以上に引き上げる目標も掲げています。

運転者の事故低減に有効です

死亡事故件数全体に占める高齢運転者の割合が増えています。

75歳以上の高齢者による死亡事故は、近年、増加傾向にあります。特に、運転支援機能が備わったサポカー-Sは、安全運転支援機能により、75歳以上の高齢者による死亡事故の削減に有効です。また、高齢者による死亡事故の削減に有効です。

事故の発生防止・被害軽減のために開発された「先進安全技術」があります。

先進安全技術は新たな安全運転を支援しますが、事故を完全に防ぐものではありません。サポカー-Sは運転支援機能は、交通安全を支援するものではありません。このため、運転支援機能はあくまで、運転者による運転支援機能の活用を促すためのものです。